



かたぐるまの
ように、うえに
のる～



みんなで、てをつないで
つながってあるいた
らいいね～

「にじのみち..
どうやってわたる？」
『さくせんたいむ』

「にじって、雨あがり」にできる」
「つわつわしてる～」 「すぐに消える」
と子ども達のイメージがどんどん
膨らんでいきます。



にじは、すぐに
きえちゃうから
どうよ～

おちないように
いっかくりと
つかまそう～



とりがいけたら
のせてもらったら
いいかも～

こあらのように
ぎゅとつかまう
のぼろう～



友達と相談しながら「〇〇したら
渡れるかも～」と心を弾ませながら
考え、絵に描いて表現していました。
描いている中で、どんどん夢が膨らみ
「鳥にのせてもらう」「にじが消えない
ようにみんなで守る」というアイデアも
ありました。